

(第1号様式)

『専修学校月額奨学金』貸与申込書

令和3年 5 月 日

公益財団法人秋田県育英会 理事長 様

下記のとおり記載事項に相違ありません。貴会の奨学金の貸与に、関係書類を添え連帯保証人と連署をして申し込みいたします。

※太線内を必ず記入すること

フリガナ	印	※男・女	生年月日
本人氏名 (必ず自署・押印のこと)			平成 年 月 日
現住所(住民票を移していない場合も実際に住んでいる場所の住所を記入) 〒 -		電話番号 - -	

フリガナ	印	※男・女	生年月日
連帯保証人 (親権者・自署押印) (続柄:本人の)			昭和 年 月 日
住所 〒 -		電話番号 - -	

※の箇所は該当するものを○で囲むこと。

日中の連絡先(必ず記入してください) ※ 携帯・職場・その他()
- - ※ 父・母・その他()

学校名	(正式名称を記入してください) (自宅・自宅外)
-----	---------------------------------

コース等	(「○○科 △△コース」等、詳しく記入してください)
------	----------------------------

国立私立の別	※国公立	修業年数	年制
	私立	在学期間	令和3年4月から () 年3月まで 在学予定

出身校	小学校卒業	高等学校卒業
	中学校卒業	(高卒認定の方は○をしてください) 高卒認定

家庭状況	【生活状況その他特別な事情等がある場合に記入してください(任意)】

本人と連帯保証人は各自自署し、印鑑は別々のものを使用してください。
鉛筆、消せるペン、修正液等は使用しないでください。

『専修学校月額奨学金』貸与申込書

No

家族調書

同 一 生 計 の 家 族	申込者	続柄	氏名	年齢	職業 (会社名及び自営の方はその旨)	収入金額 万円	所得金額 万円	
		本人			通学別 (自宅・自宅外)			
	就学者を除く家族	父						
			R2年1月～現在までに就・転・退職 どちらかに○(あり →別紙1等添付・なし)					
		母						
			R2年1月～現在までに就・転・退職 どちらかに○(あり →別紙1等添付・なし)					
	欄が足りない場合は、一行に2名記入する等、全員分をご記入ください。						父母の所得金額合計	
	就学者(本人を除く)	続柄	氏名	※設置者	※通学別	※就学者控除		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
所得から差し引かれる項目	本人の就学者控除							
	母子・父子世帯 → 当てはまる場合は上の「父」又は「母」欄を空欄としてください。							
	障害のある人がいる世帯 ※はい の場合は障害者手帳の写しを添付			※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)				
	両親のいずれかが単身赴任している世帯 ※はい の場合は家賃が分かる書類等を添付			※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)				
	長期療養中で医療費控除を申告している人のいる世帯 ※はい の場合は確定申告書控え(第一表・第二表)の写しを添付			※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)				
	火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯 ※はい の場合は火災証明書等と令和2年中の被害額が分かる書類の写しを添付			※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)				
	控除額の合計							

太枠内のみ記入してください。
※の箇所は該当するものを○で囲むこと。

以下の欄には記入しないでください。

所得金額	万円	就学者等 特別控除額	万円	認定所得額	万円
世帯人員別収入基準額		人		成績	